災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究

①地震・火山現象の解明のための研究 ・地震・火山現象に関する史料、考古データ、地質データ等の収集と整理・低頻度大規模地震・火山現象の解明・地震・火山噴火の発生場の解明・地震現象のモデル化・火山現象のモデル化

②地震・火山噴火の 予測のための研究

- ・ 地震発生長期評価手法の高度化
- ・モニタリングによる地震活動予測
- ・先行現象に基づく地震活動予測
- ・事象系統樹の高度化による火山噴火予測

③地震・火山噴火の 災害誘因予測のための研究

- ・地震・火山噴火の災害事例の研究
- ・地震・火山噴火の災害発生機構の解明
- ・地震・火山噴火の災害誘因の 事前評価手法の高度化
- ・地震・火山噴火の災害誘因の 即時予測手法の高度化
- ・地震・火山噴火の災害軽減のための 情報の高度化

④研究を推進するための体制の整備 関連研究分野との 社会との共通理解の 国際共同研究・ 推進体制の 研究基盤の 人材の育成 国際協力 整備 開発•整備 連携の強化 醸成と災害教育 ※計画の実施機関 総務省・文部科学省・経済産業省・国土交通省及びこれらが所管する国立研究開発法人、国立大学法人等 巨大地震の先行 火山衛星監視システム 地震痕跡と歴史 現象(P12,図11) 地震(P5,図5) (P12, P15, 図12) 南海トラフ巨大地震の 関東地震の履歴 リスク評価(P14,図14) (P6, 図6) 桜島噴火避難 地震動即時予測の シミュレーション 精度向上(P14,図15) (P13,図13) 熊本地震の断層 熊本地震の断層 東北沖地震後の 海底観測網の整備 (P3, 図1) 即時推定(P4, 図4) 地殻変動(P7,図7) (P15,図16) 透水ー不透水境界の 再現実験(P9. 図10) プレート境界の固着 熊本地震の地震 分布(P7, 図8) 活動(P3,図2) 熊本地震による 阿蘇山への影響 (P4. 図3) 東北沖地震の余効 変動(P7, 図9)

成果の概要概念図

災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究平成28年度成果のまとめ 災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究の全体像を描き,その主要な成果を吹き出しで記述した。 詳しくは吹き出しに記載されたページと図を参照。